

船舶事故等調査報告書

平成23年8月25日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010広第178号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成22年10月14日（木） 08時00分ごろ	
発生場所	愛媛県上島町岩城島南方沖 岩城港浜防波堤灯台から真方位186° 1.0海里付近 （概位 北緯34° 13.5′ 東経133° 08.7′）	
事故等調査の経過	平成22年10月19日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 船種番号、船舶所有者等</p> <p>A モーターボート 美月、0.9トン 不詳、個人所有</p> <p>B 漁船 浩良丸、0.8トン EH3-46617（漁船登録番号）、個人所有</p>	
乗組員等に関する情報	<p>A 船長A、二級小型船舶操縦士</p> <p>B 船長B、一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定</p>	
死傷者等	<p>A 負傷 1人（同乗者）</p> <p>B なし</p>	
損傷	<p>A 右舷中央部に擦過傷及びオーニング柱が折損</p> <p>B 船首構造物が損傷</p>	
事故等の経過	<p>A船は、船長Aが1人で乗り組み、同乗者2人を乗せ、岩城島南方沖で釣りをしながら漂泊中、B船は、船長Bが1人で乗り組み、漁場に向けて手動操舵により南進中、平成22年10月14日08時00分ごろ、A船の右舷中央部とB船の左舷船首部とが衝突した。</p> <p>船長Aは、釣りをしていたので、衝突直前までB船に気付かなかった。</p> <p>船長Bは、本事故当時、自船の右舷方沖で漂泊中の僚船を見ており、衝突後にA船に気付いた。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風向 北東、風力 1</p> <p>海象：潮汐 ほぼ低潮時、潮流 約1ノットの北流</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>A船は、岩城島南方沖で漂泊中、船長Aが、釣りに意識を集中し、適切な見張りを行っていなかったことから、B船の接近に気付かなかったものと考えられる。</p> <p>B船は、岩城島南方沖を南進中、船長Bが、右舷方の僚船を見て適切な見張りを行っていなかったことから、衝突するまでA船に気付かなかったものと考えられる。</p>
原因	本事故は、岩城島南方沖において、A船が漂泊中、B船が南進中、両船	

	が適切な見張りを行っていなかったため、両船が衝突したことにより発生したものと考えられる。
--	--